

ふな城大

卒業証書授与式

No.194
5年/4



発行：山形県舟形町議会
令和5年4月28日



1月臨時会・3月定例会概要・質疑応答	2P
予算審査特別委員会概要・質疑応答	4P
議案の採決状況～こんなことが決まりました～	8P
町政を問う 一般質問に7議員	10P
議会報モニターアンケートより	18P
議会活動	20P
えがったなあ・町民の声・編集後記	24P

表紙のことは
23Pにあります。



12月の大雪による町内各所での倒木被害（松橋地内）

地域整備課長 12月15日からの大雪で、倒木により直接住宅に被害を及ぼし、自力で撤去できない1件に対し撤去・処分費の50%、上限を50万円として支援する内容です。

議員 倒木撤去費補助金50万円の具体的な内容は、

倒木撤去費補助金

第1回臨時会

質 疑 答

3月定例会

ふるさと納税

議員 ふるさと納税応援寄付金の地区別の件数は、

まちづくり課長 左の表の通りです。

地方区分	寄付件数 (単位：件)
北海道	820
東北	1,277
関東	25,570
中部	5,507
近畿	7,910
中国	1,067
四国	553
九州	1,796
沖縄	10
合計	44,510

ふるさと納税地区別寄付件数 (R4.4.1~R5.2.28)

農業用揚水ポンプ等電気料金補助金

議員 最上郡内で唯一の本町独自の水利組合等への補助事業だが、補助を受けた組合は何件で、金額はトータルでいくらなのか。

農業振興課長 今年度、水利組合、開田組合等から20件の申請があり、トータルで434万円の補助金を交付しております。

井戸工事

議員 小国川漁業協同組合の井戸工事をやっていると思うが進捗状況は。また、1号井戸く6号井戸のうち、5号井戸が抜けているがなぜか。

農業振興課長 井戸の修繕工事は2号井戸と3号井戸が終了し、現在は揚水量を十分確保しております。

住民税務課長 2月末現在で20台の車、20名の方が申請を行い、補助を受けております。

補正予算 気になる中身をピックアップ!

ふるさとづくり応援事業

2億円 増



ふるさと納税寄附金の実績見込み額の増に伴う、ふるさと便（返礼品）購入費、取扱手数料等に係る経費の増額



令和4年度は前年より1千万円増の約6億4800万円のふるさと納税をいただきました。

若あゆ温泉管理事業

1751万円 増



温泉利用者が前年よりは増えているものの、コロナ以前まで回復しておらず、加えて物価及び電気料金高騰による経費の増加などに伴う委託料の増額



現在の社会情勢等を踏まえ、今後どのように対策を講じていくべきか、議会としても注視しながら提案を行っていきます。

健康増進事業

46万円 増



・健康ポイント※を交換する方の増
・子宮頸がん・乳がん検診の受診者の増
・人間ドック拡充健診の受診者の増
※健康づくりや介護予防事業、保健体育事業などに参加した方にポイントを付与。貯めたポイントは健康グッズや商品券と交換できる。



令和5年度からは子宮頸がん、乳がん検診の実施が隔年から毎年実施に拡充されます（令和5年度は偶数年齢、次年度は奇数年齢の方が対象）。人間ドックに対する助成は50歳、60歳の方に加え、40歳の方も対象になります。

増額補正 3億9291万円 - 減額補正 2億2221万円 = 1億7070万円

全議案の採決結果は 8、9ページに掲載

第1回臨時会
1月27日
3月定例会
3月7日~15日

令和4年度一般会計補正予算 1億7070万円

物価・電気料金高騰で温泉管理費増

3月定例会は、3月7日から15日までの9日間の日程で開かれました。一般質問では7名の議員が登壇し、町政運営や課題、将来の展望をいただきました（質問は10、17ページに掲載）。町長提出案件は、令和4年度一般会計・特別会計4件の補正予算、条例の

設定や制定、人事案件など、全議案を原案通り可決しました。令和5年度予算については、予算審査特別委員会を設置し審査を行い、本会議において承認しました。



改修された大広間の利用拡大を目指す

まちづくり課長 利用者の見込みを前年度ベースで計上しているためです。

議員 今後、若あゆ温泉の大広間の利用拡大を考
える中で、歳入額（入湯税）を減額している訳は。

質疑応答

一般会計

歳入

入湯税

まちづくり課長 補助金は1団体につき50万円と設定しており、現在2団体あります。令和5年度に長沢地区で設立のめどが立っております。舟形地区で設立のめどはまだ立っていませんが、4地区を想定して計200万円の予算となっております。

議員 地域運営組織補助金は3月補正で80万円減額している。5年度予算で前年より20万円増額し、前年度実績の倍の額になっているがなぜか。

地域づくりの支援事業

歳出

財政主査 サマージャンボ宝くじとハロウィンジャンボ宝くじが、各市町村に分割して交付されています。交付額は令和3年度に約450万円、令和4年度に約430万円となっており、実績に鑑みて令和5年度は400万円を計上しました。

議員 市町村宝くじ交付金の金額が毎年400万円と変動がないのはなぜか。

宝くじ

住民税務課長 たばこの購入数量は昨年とほぼ変わりありませんが、税率改正によりたばこ税が値上がりしたためと考えられます。

たばこ税

議員 たばこ税が昨年より293万円ほど多く計上されている。年々増額しているが要因は何か。

「わくわく未来ふながた」創造に向けた 令和5年度当初予算

令和5年度予算審査は、会期中の3月9日から14日まで、議員全員による予算審査特別委員会を設置し、委員長に斎藤好彦、副委員長に伊藤欽一を選任し、一般会計及び特別会計、企業会計を審査しました。

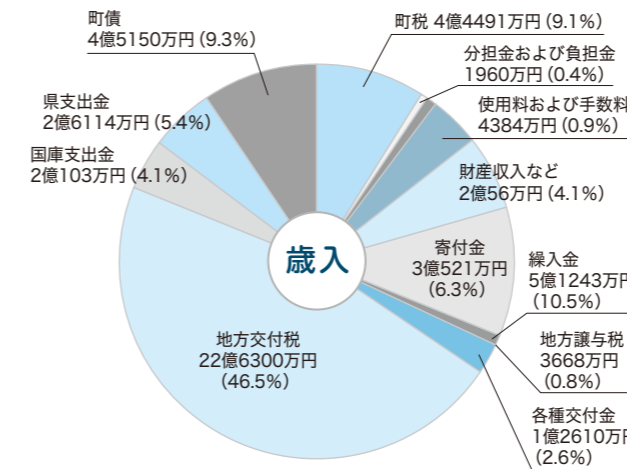


さいとう よしひこ
斎藤 好彦 委員長

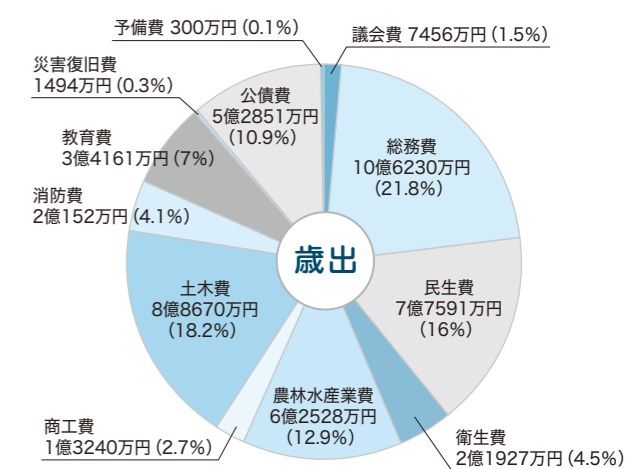
予算審査特別委員会委員長報告

令和5年度当初予算審査会は、新型コロナウイルス感染症の影響により会期中での休会を余儀なくされるなど、予想外の事態が発生いたしました。審査時間の延長などにより当初の会期中で審査を終えることができました。一部当初予算に反対意見が出されるなど活発な議論が行われ慎重に審査した結果、第7次総合発展計画を着実に推進するために不可欠な予算であると認定し原案どおり可決いたしました。

一般会計予算総額 48億6600万円 前年度比 9800万円増額 (+2.1%)



第7次総合発展計画推進のために
不可欠な予算と認定



特別会計・企業会計当初予算 21億7890万円 前年度比 225万円増額 (+0.1%)

会計	事業名	予算額 (前年度比)
特別会計	国民健康保険事業会計	5億7,140万円 (△1.87%)
	後期高齢者医療事業会計	7,240万円 (△4.61%)
	介護保険事業会計	7億5,300万円 (△4.28%)
	農業集落排水事業会計	2億4,400万円 (+3.30%)
	公共下水道事業会計	2億2,880万円 (+20.48%)
企業会計	水道事業会計	3億930万円 (+1.19%)

主な事業 (一部抜粋、☆新規事業、◇一部新規・拡充)

- ☆議会映像配信システム導入事業…118万円
- ☆町制施行70周年記念事業…1038万円
- ☆園芸拡大ステップアップ事業費補助金…300万円
- ☆コンビニ交付サービス推進事業…158万円
- ☆ゼロカーボンシティ推進事業…680万円
- ◇ワンコインがん検診…710万円
- ◇人間ドック等拡充健診事業…769万円
- ◇東北農林専門職大学総合プロジェクト事業…7946万円
- ◇融雪設備導入補助金…450万円
- ◇ICT教育事業…240万円



大切に保管されていた懐かしい8ミリフィルム!!

町制施行70周年記念事業

議員 令和6年度に予定している記念事業に、地域映画作成用の8ミリフィルムの提供を町民に募集しているが、現在の状況は。また、作成を委託する委託先の状況は。

まちづくり課長 現時点で町内外の方から10本のフィルムの提供があり、さらに相談が寄せられているものが2本ほどあります。作成委託先は現在のところ1社に相談していますが、今後他の業者にも相談を行っていきます。

ふるさと応援団事業補助金

議員 前年と比べ34%減額になっているが、交流事業の核になる団体ではないのか。

まちづくり課長 町内から舟形町東京友の会総会・舟形町民まつりに参加する方への補助金となっています。ここ数年コロナの影響もあり、参加人数が増えていないため、実績に応じて減額しました。当団体は町を応援して下さる交流団体です。令和6年度は町制施行70周年もあるので、参加者の増に努めてまいります。



第30回舟形町東京友の会・舟形町民まつりのようす

緊急通報電話

議員 緊急通報電話取付等手数料の内容と、取付予定台数及び現在まで設置台数は。

健康福祉課長 最上広域（消防本部）と緊急の場合に直通で連絡できる電話を設置する内容です。令和5年度は5台を予定しており、現在まで30台設置しています。

除雪サービス扶助費

議員 令和4年度予算より204万円増の705万円の予算を計上しているが、対象者増や作業工賃のアップを見込んだの計画なのか。

健康福祉課長 対象者が若干増える見込みです。単価についても最低賃金の改定や、重機を使った単価アップもあり増額しております。

老人クラブ

議員 町の各地区で老人クラブが無くなっている。健康寿命推進や色々な講座で老人クラブの占める役割は大きいと思う。町としても力を入れるべきと思うがどのように考えるか。

健康福祉課長 町としてもいろいろな事業等を検討しながら、老人クラブについても引き続き運営していただけるように、相談に乗っていきたいと考えています。

斎場管理

議員 管理委託料が3・3倍に増額している要因は。

住民税務課長 令和5年度より人件費に加え、火葬炉点検や光熱水費などの施設管理に係る経費を含めて委託するため、増額となりました。

企業立地及び雇用促進補助金

議員 企業立地及び雇用促進補助金の内容は。

まちづくり課長 一つは、企業が舟形町に入ってくる際の用地の取得または造成に係る経費の補助で、補助率が3/4で上限が1500万円までです。もう一つは、建物や必要な機械類の取得に要した経費の補助で、補助率が1/5で上限が1500万円までです。二つの補助を合わせて上限3000万円の補助となります。

若あゆ温泉

議員 温泉施設内で食事等の利用者を増やすには、券売機の配置や入り口等の工夫が必要ではないのか。

まちづくり課長 今後、温泉管理者と相談しながら、お客様が利用しやすい動線を検討していきま



次回から町内会の負担がなくなる方向の積載車

消防ポンプ積載車購入

議員 消防組織法の中に市町村の消防に要する費用は当該市町村がこれを負担しなければならないという法律があるわけだが、町として認識しているのか。またその考えは。

町長 法律については認識しています。令和5年度に消防ポンプ積載車を購入すると全体で2巡目が終わるので、次回からは負担をいただかない方向で考えています。



大規模改修を予定している農村環境改善センター

農村環境改善センター改修工事

議員 農村環境改善センターの工事1億8300万円の内容は。

まちづくり課長 建築工事は、屋根と外壁の塗装及び玄関ホールフローリング工事。電気工事は、照明器具をLEDに変更。機械設備工事は、エアコンの設置、ボイラー2基と給湯設備の更新。仮設工事は、足場の設置・撤去です。

人間ドック拡充健診

最上検診センターで実施する人間ドックと一緒に受けられます



セット価格 割引料金(税込) 1,000円

通常より8130円お得に受信できます (舟形町独自事業)

人間ドック

議員 人間ドック等拡充健診委託料408万円の計上根拠は。また、舟形町独自のオプション検査制度が最上検診センター職員の一部に周知されていないようだが。

健康福祉課長 委託料は令和4年度実績での予算計上です。検診センターとの打合せ時に、オプション検査制度の周知徹底をお願いするようにします。

令和5年度舟形町一般会計歳入歳出予算について

反対討論



叶内 昌樹 議員

透明性のある経営を望む

若あゆ温泉あゆっこ村のセンターハウスは、改修を終えて温泉地内の賑わい創出の一環として、地域おこし協力隊と連携して町観光物産協会がレストランを開店し、賑わい作りに貢献したことは大変良いことだと思います。また、公共施設において町観光物産協会の委託として起業する取り組みについては、高く評価いたします。

しかしながら、個人事業者においては賃貸料・光熱費等々の経費は使用した分の支払いを事業者が行わなければなりません。起業場所が公共施設ということもあり、センターハウス内においては、若あゆ温泉あゆっこ村とメーターを分けて、個別メーター機の設置が必要です。

私は予算案の観光費の内容に対して反対いたします。

反対討論



佐藤 広幸 議員

準備不足 雇用2～3名では効果なし

企業立地及び雇用促進補助金について、2つの観点から反対します。
1つ目は、町長より答弁のあった民間企業が計画している事業計画では、立地したとしても2～3名の雇用見込みとのこと。それでは費用対効果があまりにも少なく、整備する意味が無いと考えます。

2つ目は、もし町に工業地帯を整備する考えがあるのであれば、土地の場所、誘致企業の数など周到なる準備をしたうえで立地場所の選定を行い、予算化すべきものと考えます。

今回の予算案は、事業計画や事前準備が非常に甘く、雑な計画です。これは町民の為にならない予算案です。

この甘い事業計画の中で少数の雇用しか生まないことが組まれた予算案には反対です。

結果は議案の採決状況(8ページ)の通り、賛成多数により可決されました。

◆令和5年第1回定例会 会期及び審議内容

※本会議前、議会運営委員会及び全員協議会を実施

会期	会議種別	午前(10:00～12:00)	午後(13:00～16:00)	傍聴者数
3月7日(火)	本会議	・町長行政報告 ・一般質問2名	・一般質問3名 終了後、各常任委員会	14人
3月8日(水)	本会議	・一般質問2名	・議案審議(議案2号～7号)	4人
3月9日(木)	本会議 委員会	・議案審議 (議案8号～議案10号、議案38号、議案11号～16号)	<予算審査特別委員会設置> 予算審査特別委員会	2人
3月10日(木)	休会	予算審査特別委員会(新型コロナウイルスの影響により休会)		—
3月11日(土)～12日(日)	休会	休会		—
3月13日(月)	委員会	予算審査特別委員会		2人
3月14日(火)	委員会	休会	予算審査特別委員会 各常任委員会 全員協議会	1人
3月15日(水)	本会議	・予算審査特別委員会報告 ・議案審議(議案31号～37号、議案17号～30号、発議1号) ・閉会中の所管事務調査報告 ・舟形町議会地域活性化特別委員会報告 ・舟形町議会新型コロナウイルス感染症対策特別委員会報告 終了後、広報常任委員会		0人

令和5年第1回臨時会 議案の採決状況		○賛成 ×反対 ㊦欠席 ㊧退席 ㊨除斥										
議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	採決結果
		叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	斎藤好彦	佐藤広幸	叶内富夫	奥山謙三	八俣太	
議案1号	令和4年度舟形町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決

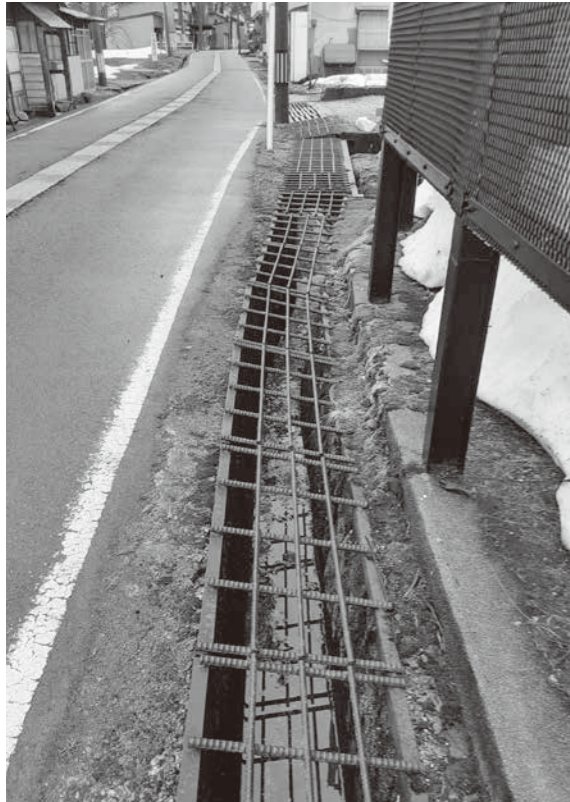
令和5年第1回定例会 議案の採決状況		○賛成 ×反対 ㊦欠席 ㊧退席 ㊨除斥										
議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	採決結果
		叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	斎藤好彦	佐藤広幸	叶内富夫	奥山謙三	八俣太	
議案2号	令和4年度舟形町一般会計補正予算(第8号)	×	○	○	×	○	○	○	○	○	*	可決
議案3～7号	令和4年度特別会計補正予算(5件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案8号	舟形町個人情報保護法施行条例の設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案9号	舟形町情報公開・個人情報保護審査会条例の設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案10号	舟形町印鑑条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案11号	舟形町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案12号	舟形町手数料条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案13号	舟形町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案14号	舟形町鮎中間育成施設等の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案15号	舟形町サケふ化場の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案16号	最上広域ふるさと市町村圏基金に対する出資金に係る権利の放棄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案17号	舟形町教育委員会教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案18号	舟形町固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案19～28号	舟形町農業委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案29～30号	舟形町人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
議案31号	令和5年度舟形町一般会計歳入歳出予算	×	○	○	×	○	○	×	○	○	*	可決
議案32～36号	令和5年度舟形町特別会計歳入歳出予算(5件)	×	○	○	×	○	○	×	○	○	*	可決
議案37号	令和5年度舟形町水道事業会計予算	×	○	○	×	○	○	×	○	○	*	可決
議案38号	舟形町議会議員及び舟形町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決
発議1号	舟形町議会の個人情報の保護に関する条例の設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	可決

㊨ 除斥とは、議案と一定の利害関係を持つ議員は当該議案の審議に参加できない制度のことです。 *議長は採決に加わらない。 ※報告は採決を行わない。



町道舟形一の関線 側溝蓋整備状況は

早期完成を目指す



通学に危険な鉄筋蓋

質問 町道舟形一の関線の側溝蓋の整備を行っているようですが、最初に私が議案審議の中で小学生の子供が鉄筋蓋に両足を落とした事故があり、大変危険な側溝なので、改修が必要ではないかと質問を行いました。

その後、2人の議員の方々からも一般質問があり、令和4年度から工事着工となり、小学生が安全に登校できるようにする必要があります。今回の工事計画では流雪溝側だけの改修なのか、反対側の側溝の

町長 側溝蓋整備については小国議員をはじめ2名の議員にご質問をいただき、さらに母親委員会からの要望もありましたので、通学路の安全確保を図るため、格子状の鉄筋蓋からコンクリート蓋に変更するなどの側溝整備を実施しております。今後の見直しについては、現時点では令和8年度までの事業完了を予定しておりますが、早期完成を目指して事業を進めてま

改修は考えていないのか、町の考えを伺います。

いります。

反対側の側溝改修についてですが、ご指摘の箇所は道路と住宅の高低差もあり施工困難な箇所も多くあるので、一旦事業完了後に通学路としての安全性について検証し、町内の他地区との側溝整備の要望とも照らし合わせ、必要であれば取り組みたいと考えています。

質問 町として新型コロナウイルスとの共生は感染予防に注意しながらイベント等を行っていく

町長 町の会議において、令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症について、5類感染症に位置付けることとなりました。

<基本的感染対策に関する変更方針（ポイント）>

	現在	今後（5月8日以降）
新型コロナウイルスの感染対策の考え方	・法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組み	・個人の選択を尊重し、国民の皆様の自主的な取組をベースとしたもの
政府の対応と根拠	・新型インフル特措法に基づく基本的対処方針による求め ※「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等	・（基本的対処方針は廃止） ・感染症法に基づく情報提供 ※専門家の提言等も踏まえ、個人や事業者の判断に資するような情報の提供
事業者に関する取組	・事業者による業種別ガイドラインの作成 ・政府による「業種別ガイドラインの見直しのためのポイント」の提示・周知	・（業種別ガイドラインは廃止） ※業界が必要と判断して今後の対策に関する独自の手引き等を作成することは妨げない ・事業者の判断、自主的な取組

厚生労働省ホームページより

これにより、これまで講じてきた政策や措置については見直しを行うこととなりますが、ワクチン接種については予防接種法に基づいて実施されるため、必要な接種につ

いては引き続き自己負担なく受けられるようにする、としています。

また、このような状況を踏まえ、町のイベント等については感染予防に注意しながら行っていく方針です。

定例会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する、議員の重要な活動です。（議員ひとりにつき持ち時間は一人40分）

おぐに ひろふみ
小国 浩文 議員 11ページ

- ★1 町道舟形一の関線側溝蓋整備状況は
- ★2 新型コロナウイルスとの共生は



あらさわ ひろみつ
荒澤 広光 議員 12ページ

- ★1 専門職大学開学に向けた事業の進捗は



いしやま かずはる
石山 和春 議員 13ページ

- ★1 観光振興には情報発信が重要では
- ★2 子育て支援策の更なる充実を



さいとう よしひこ
斎藤 好彦 議員 14ページ

- 1 温泉を活用した健康増進支援策を
- 2 移住から永住に向けた支援策を
- ★3 縄文の女神の里帰りの実現性は



かなうち まさき
叶内 昌樹 議員 15ページ

- ★1 公共施設の今後の利活用は
- ★2 町長が掲げた公約の執行率は



いとう きんいち
伊藤 欽一 議員 16ページ

- ★1 すくすく赤ちゃん祝い金増額を



おぐやま けんぞう
奥山 謙三 議員 17ページ

- ★1 子育て世帯へのさらなる支援を
- ★2 地域おこし協力隊員の採用計画は



一般質問に7人が登壇

町政を問う

（一般質問 掲載要綱）

- 一般質問本文への掲載件数は、2件以内で3件目はタイトルのみ掲載。
- 本文の字数は、質問300字以内、答弁は500字以内のため、内容を要約して掲載。
- ★ マークのついた内容を一般質問本文へ掲載。



いしやま かずはる
石山 和春 議員

観光振興には 情報発信が重要では

SNSを活用し取り組む



町の魅力を発信する観光パンフレット

質問 観光事業は、時々
の社会情勢、経済状況に
より大きく変わりが取り
り非常にむずかしいと
考えております。

町長 町長の考えを伺います。
町はどのような情報発
信をどのようなPRを
されているのか伺います。

町長の考えを伺います。
観光と交流を別ものと
して捉えているものでは
なく、交流事業の展開に
より交流人口の増を図り
町に興味や愛着を持って
いただく方を増やすこと
が観光者の増につながる
と考えているものです。

町独自の事業としては
妊娠出産包括支援事業の
充実、産婦検診費用の助
成、すくすく赤ちゃん祝
いの金の支給等々切り目な
い支援を続けてまいりま
した。

たき台をまとめるよう
です。
進学の際には出費がか
さむこととありますので
何らかの支援が必要と考
えております。ニーズに
合った子育て支援策を充
実にまいります。



にぎやかな子供の声が響く舟形に

質問 町は、これまで多
くの子育て支援策を講じ
ております。成果は出て
いるものと思っております
が、なかなか少子化に
は歯止めがかかっていな
いのも現状だと思ってお

町長 国は妊娠期と出産
時に計10万円相当を給付
する出産・子育て応援交
付金制度を新設し、異次
元の少子化対策の柱とし
て、児童手当の所得制限
撤廃や対策年齢の引き上
げに関して3月末までた

子育て支援策の
更なる充実を
ニーズに合った
支援策を充実させる

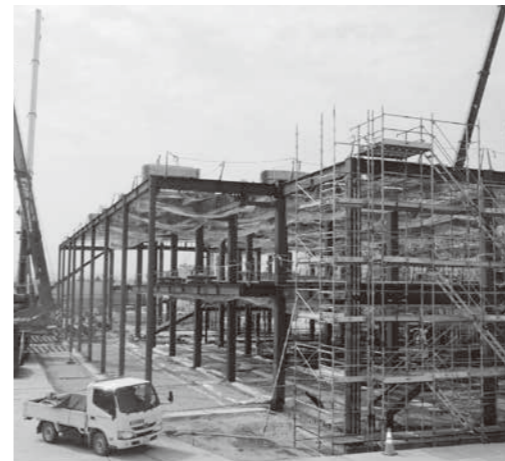
準備に入っていくよう
で、農
業



あrawa ひろみつ
荒澤 広光 議員

専門職大学開学に向けた事業の進捗は

5月に民間アパルト事業者を決定予定



新庄市に建設中の大学本体工事
(12月完成予定)

質問 来春、新庄市に開
学する東北農林専門職大
学(仮称)関連で本町で
進めている事業について
1、町で行っている、
民間アパルト誘致対象地
の造成工事の進捗状況は
2、昨年9月時点で民
間事業者から問い合わせ
があったが、その後の状
況は。
3、大学2年生から行

われる隣地実務実習先は、
県全体で329経営体、
うち最上地域は74経営体、
舟形町内の実習先の確保
の状況は。
県は学生や教職員の飲
食、居住などによる消費
企業との共同開発による
売り上げ増など、経済波
及効果は開学4年後に10
億円強と発表しています。

2点目の民間事業者の
状況については、3社に
アパルト建設及び運営に
対してアンケートを実施
し前向きな感触を得てい
ます。4月下旬コンベン
始、5月上旬に事業者の
決定を予定しています。

令和5年度におい
て民間事業者による
学生・教職員用の共
同住宅の建築、学生
の交通手段、休日の
憩いの場づくりに関
し、近隣住民にきめ
細やかに説明を行い、
町内会長会議、町広
報誌等を活用し広く
情報を提供してまい
ります。

町長 東北農林専門職大
学(仮称)に関する山形
県の発表によると、校舎
本体工事が12月完成、令
和6年4月開学に向けて
学生の募集など最終的な
を伺います。

が15経営体と最上地
域の市町村では最も
多く、栽培品目は、
水稲、ねぎ、にら、
アスパラガス、きゅ
うり、トマト、たら
の芽、行者にんにく
うるい、さくらんぼ
ラスベリー、マツシ
ユルム等となって
います。

令和5年度におい
て民間事業者による
学生・教職員用の共
同住宅の建築、学生
の交通手段、休日の
憩いの場づくりに関
し、近隣住民にきめ
細やかに説明を行い、
町内会長会議、町広
報誌等を活用し広く
情報を提供してまい
ります。

【山形県内の臨地実務実習先(令和5年3月現在)】

地域名	農業経営体								森林業事業体				合計
	稲作	畑作	野菜	花き	果樹	畜産	その他	小計	素材 生産	製材・ 木材加工	特用 林産	小計	
村山	25	0	13	11	44	9	0	102	6	5	1	12	114
最上	22	1	22	4	0	11	1	61	8	3	4	15	76
(舟形町)	(10)		(5)					(15)					(15)
置賜	24	1	5	3	8	9	0	50	4	4	0	8	58
庄内	43	0	9	2	7	3	0	64	6	5	3	14	78
合計	114	2	49	20	59	32	1	277	24	17	8	49	326



公共施設の 今後の利活用は

町民の関わり意識が大切



専属指導員が常駐している有料の健康クラブ（最上町福祉センター内）

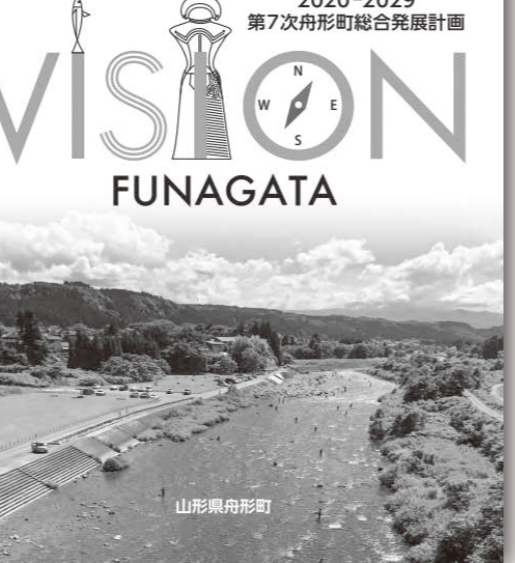
す。過去には農村環境センターや農林漁業体験実習館に運動器具を設置してありましたが、利用人数の減少と器具の老朽化から設置していないのが現状です。現時点では、公共施設への新たな運動器具の設置は考えておりません。健康づくりの推進においては自分の体質や体力を把握し、日常生活における運動習慣や自主的な活動に繋がること、健康で長生きすること、運動の大切さについて町民の意識を高められるよ

町長 令和2年から2期目として町長の重責を担わされていただいております。公約には3つの基本方針を継続して掲げており、第7次舟形町総合

質問 大規模改修を終えた生涯学習センターをはじめ、町の重要な施設は町内町外を問わず利用の促進が必要と考えます。生涯を通じた健康づくりの推進として、個人でも利用が出来る健康運動器具を備えられないか伺います。

町長 舟形町から出土した国宝「縄文の女神」は、今年度、出土30周年、国宝指定10周年を迎え、これまで様々な取組を行ってまいりました。令和3年度に立ち上げた「おかえり女神プロジェクト」では、新潟県十日町市の博物館や、プロ

民の学習活動の支援や文化の振興、健康ならびに社会福祉の増進を図るために設置されているものです。健康づくりとしては、町の重点プロジェクトである「100歳元気プロジェクト」において取り組んでいます。施設での運動器具は現在B&Gに数台設置しているだけで



町民が誇れる町の未来づくりを望む

う今後も努力してまいります。
**町長が掲げた
公約の執行率は
評価は町民による判断**
質問 舟形町町長として、2期目の終盤になるが、掲げた公約の実行性と自己評価は。
町長 令和2年から2期目として町長の重責を担わされていただいております。公約には3つの基本方針を継続して掲げており、第7次舟形町総合



お母さんの帰りを待つ女神たち

町長 舟形町から出土した国宝「縄文の女神」は、今年度、出土30周年、国宝指定10周年を迎え、これまで様々な取組を行ってまいりました。令和3年度に立ち上げた「おかえり女神プロジェクト」では、新潟県十日町市の博物館や、プロ

ジエクシオンマッピングを導入して展示を工夫している施設などの視察を行い、今年度は、それをもとに「縄文の女神ミュージアム（仮称）基本構想」をまとめています。基本構想では、新施設整備の方向性として、「集まり、つながる博物館」をテーマに、町民等への多様なサービスを提供できる複合施設を前提に、幅広い世代や様々な地域の方が訪れたいくなる多様に富んだ施設を目指すとしています。また、立地については東北中央自動車道舟形インターチェンジからのアクセスが比較的容易で、集客力の向上が期待できる「あゆつこ村地内」が適当であるとの報告を受けています。

本来文化財は、出土地に存在してこそ文化的価値があり、大きな意義があるものと思います。国宝「縄文の女神」が出土地である舟形町に里帰り

出来るよう、現在の所有者である山形県に対して、基本構想なども示しながら、要望活動を行ってまいりたいと考えています。

質問 県立博物館は、令和5年4月で開館52年となり施設の老朽化に加え、山形市による霞城公園の保存整備に伴う「山形城跡保存管理計画」の合意により現在地からの移転を迫られています。これを受けて移転整備に向けた有識者懇談会が開催され、様々な視点から協議されています。この機会

をチャンスと捉え積極的な誘致運動を展開すべきと考えます。新県立博物館は基本構想から開館まで10年程度かかる想定されています。基本構想の段階での積極的な誘致運動が必要であり町長を先頭に出土地に展示ができるよう推し進めるべきであると考えます。実現性等について、町長の考えを伺います。

ジエクシオンマッピングを導入して展示を工夫している施設などの視察を行い、今年度は、それをもとに「縄文の女神ミュージアム（仮称）基本構想」をまとめています。基本構想では、新施設整備の方向性として、「集まり、つながる博物館」をテーマに、町民等への多様なサービスを提供できる複合施設を前提に、幅広い世代や様々な地域の方が訪れたいくなる多様に富んだ施設を目指すとしています。また、立地については東北中央自動車道舟形インターチェンジからのアクセスが比較的容易で、集客力の向上が期待できる「あゆつこ村地内」が適当であるとの報告を受けています。



移転を迫られている県立博物館



縄文の女神の里帰りの実現性は

出土地への返還に向け要望活動を行う



子育て世帯へのさらなる支援を 卒業祝金は前向きに検討



子育て支援センターで楽しく遊ぶ子供たち

【質問】 舟形町の現状は2022年出生数20人、婚姻7組となっており、少子化が急激に進んでいる現状にあります。当町では生み育てやすい施策を先んじて行ってきましたが、それでも現状は解決の方向には向かっていません。さらに生み育てやすい支援の充実を進める

べきと考えます。
具体的な施策の提案として、①学校給食費の無償化、②小学校・中学校・高校卒業祝金の支給、これらを行う事により、親の負担軽減に繋がります。生み育てやすい環境が進むものと思えます。町長の考えをお聞きます。

【町長】 舟形町に住み、子どもを生んでいただく為には、生み育てやすい環境の整備は大変重要だと考えています。国を中心に社会全体で考える大きな課題であります。現在町では、25以上の子育て応援サポートプログラムを展開し、切れ目ない支援により、生み育てやすい環境を整備してまいります。今後、国や県の動向を踏まえながら、支援の充実を進めていきたいと思っております。学校給食費の無償化は、現在のところ考えておりません。

【質問】 町を再発見するためにも、隊員の採用は必要と思えます。今回提案したいのは、移住定住を促進するための隊員の採用を行うべきと思うが、町長の考えをお聞きます。

【町長】 隊員の採用については、引き続き行っていきます。今回提案があった移住定住を促進する協力隊の採用については重要なことと考えており、今後検討していきます。このたび新たに観光分野に1名の合格者があり、現在承認を待っている状態です。正式な採用が決定したらお知らせします。



4月から地域おこし協力隊に着任した、仙台市出身の佐藤浩二さんです



命の誕生に健やかな成長を願って

【質問】 最上郡内の町村で出産祝い金を支給しているのは、最上町は第1子、第2子が10万円、第3子以降20万円を現金と商品券の組み合わせで支給。金山町は第1子10万円、第2子20万円、第3子30万円。鮭川村は第1子10万円、第2子20万円、第3子30万円の現金で支給。舟形

【町長】 出産祝い金の金額については、これまで町が行ってきた類似の交付金として、平成3年度に「舟形町ハビネス養育金」があります。これは、児童のすやかな成長をはかる目的で、第3子の出生に対して30万円、その後1人増すごとに10万

円を加算した額を支給するというもので、その後改正し、平成15年度から「舟形町こども養育支援金」とし、1子につき10万円の支給となりました。現在は「舟形町すくすく赤ちゃん祝い金」として、出産への祝意を表すために、1子につき10万円を交付しています。

今回提案頂いた祝い金の増額については、第7次舟形町総合発展計画の重点プロジェクトとして位置付けている「少子化対策・子ども育成プロジェクト」による、福祉分野、保健医療、産業労働、青少年健全育成、教育などの各課による取組を考慮するとともに、近隣市町村の状況、そして今、国会で議論されている

「異次元の少子化対策」により、今後示される「経済的支援の強化」や「子育て家庭を対象としたサービス拡充」等の具体的内容を踏まえながら、総合的に検討してまいります。

山形県・最上地域の出生数の推移（平成24年～令和3年）

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
山形県	8,212	8,159	7,966	7,831	7,547	7,259	6,973	6,401	6,217	5,922
最上地域	519	579	546	484	477	434	422	363	353	294
新庄市	266	297	292	263	252	216	241	189	193	176
金山町	38	48	35	33	39	34	24	26	24	21
最上町	59	61	61	44	37	54	41	45	35	21
舟形町	36	35	30	29	29	23	18	15	31	17
真室川町	44	66	38	46	54	39	37	30	27	26
大蔵村	29	20	33	17	22	22	18	13	11	12
鮭川村	24	29	26	33	19	20	22	19	18	11
戸沢村	23	23	31	19	25	26	21	26	14	10

参考資料：厚生労働省「人口動態統計」



すくすく赤ちゃん祝い金増額を 支給を総合的に検討する

◆議会活動について

- ・きちんと3密を避け、また舟形の輪が広がっているようだ。
- ・3年ぶりの舟形町東京友の会が開催出来てよかったですね。
- ・舟形町に暮らす人にいいと思われる新しいことなどどんどん取り入れて行ってほしいと思います。
- ・舟形中学校でのAIドリルの活用というのは、どんな感じのものなのか見てみたいわくわく感がわいてきます。
- ・将来的に小中一貫となるのでしょうか？

Q2・議会中継システムの早期導入をお願いします。

◆えがったなぁ、町民の声、編集後記について

- ・カラーでほんのりして良い。
- ・えがったなぁシリーズで貴重な町の子どもが見れて、毎回癒されます。
- ・毎回、かわいい子供さんの写真で笑顔になれます!!
- ・えがったなぁ かわいいですね。
- ・議会広報常任委員会の益々の御活躍にご期待申し上げます。

◆議会・町に対する意見等、その他

- ・常に住民の声を聴いてありがたいです。
- ・コインランドリーができるといいです。
- ・舟形町に住んでいて良かったと思えるような町づくりをしてほしいです。
- ・町民グラウンドがもっと活用できればいいと思います。人工芝の予定はないのですか？
- ・中学校グラウンドの照明を全体的に明るくしてほしいです。
- ・モニターをさせてもらいじっくり目を通す習慣が出来て大変良かったです。

モニターさんのご意見にお答えします

Q1. 空き家対策について、多くのご意見をいただきました。

- ・特に気になったのは、空き家対策です。背景には人口流出なのか、お金がかかるのか。
- ・空き家対策に関しては、雪の時期は凄く気になる所です。屋根に積もった雪が緩んで、道路まで来てしまったり、積もり積もった屋根の雪で家が倒壊しないか心配である。
- ・見るからに危険な空き家があるので、早めの解決をお願いします。
- ・一軒でも多く危険空き家の解体を望みます。

A1. 令和4年度は11軒の空き家を解体しました。令和5年度当初予算では18軒の解体を予定し、令和4年度より約650万円多い1800万円の予算を計上しています。

今後さらに迅速な対応をしていくよう、議会としても注視してまいります。

Q2. 議会中継システムの早期導入をお願いします。

A2. 令和5年度当初予算において、議会中継システム導入の予算を計上しています。より多くの皆さんに議会の傍聴していただけるよう、引き続き努力してまいります。

貴重な意見ありがとうございます。

議会報モニターより

今回は議会だより193号（1月27日発行）に寄せられた意見や感想を掲載しています。いただいたご意見は十分参考にし、今後の編集に役立てていきます。

Q1とQ2については、19ページにお答えを用意しています。



◆表紙について

- ・現在もあるなんて喜ばしい事です（おさいど）また本年もよろしくをお願いします。
- ・少子高齢化により、伝統芸能・伝統行事が衰退していく中、地域と協力して子ども達も混ざって色々な事をしていくのは貴重な経験。これからもずっと残して行ってほしいです。
- ・おさいとうの雰囲気伝わってくる写真ですね。
- ・伝統行事の「おさいど」各町内会で行われているようですがこれからも長く続いてほしいです。
- ・いいと思います。
- ・伝統行事の一環で子供会の歩廊作り本当に幻想的で素晴らしいです。

◆臨時会・定例会概要、質疑応答について

- Q1
- ・特に気になったのは、空き家対策です。背景には人口流出なのか、お金がかかるのか。
 - ・空き家対策に関しては、雪の時期は凄く気になる所です。屋根に積もった雪が緩んで、道路まで来てしまったり、積もり積もった屋根の雪で家が倒壊しないか心配である。
 - ・見るからに危険な空き家があるので、早めの解決をお願いします。
 - ・一軒でも多く危険空き家の解体を望みます。
 - ・全国でスクールバスの事故が起きているので、スクールバスの安全装置取り付けは良いと思います。事故のないようにしていただきたいです。
 - ・送迎バスに取り残され園児死亡のニュースは本当に悲しかったです。安全装置の取り付けはいい事ですが、保護者も園児も安心してバスを利用し、安全装置を使うことなく日々楽しく過ごせるように願っています。

◆一般質問について

- ・グランピングについて大いに良い。若者など興味を示すと思う。
- ・舟形町にグランピングはいい案だと思います。若あゆ温泉エリアもいいですが、猿羽根山辺りも有効活用するといいいのでは？
- ・グランピングもやはりいいと思う。また、川の近くのキャンプが醍醐味という人もいると思う。両方実現できれば最高だと思う。
- ・舟形の河川公園付近の道路は、前が見えないほどのホワイトアウトになった経験があるので、防雪柵が難しい状況でも何かしらの対策をお願いしたいです。
- ・防雪柵設置について、長沢方面から新庄に通勤している人たちが、真っ白になって見えなくて怖かったとよく話しています。なんとか対策してほしいです。
- ・若あゆ温泉エリアの魅力向上が必要だと思います。

舟形町議会地域活性化特別委員会報告

- 1. 委員会設置期間
令和3年6月10日～令和5年4月30日
- 2. 調査検討事項
(1) 地域活性化（地域人口、リーダー育成）について
(2) 女性の政治参画について
(3) 議会改革（傍聴者対応、議会中継導入）について
- 3. まとめ
地域活性化について項目ごとに検討を重ねたが、一朝一夕では解決策を見出すことは困難であり、引き続き議論を重ね、議会としての提言を推し進めて行くべきとの結論に達した。
議会改革については、傍聴者対応など早期に実施できたこと、舟形中学校3年生による議会傍聴を実施できたこと、議会中継等については建議書の提出により導入がめめられたことは一定の成果と考えている。

一定の成果が得られた

コロナ禍で議会報告会、各種団体との意見交換会等が開催できなかったことは残念であった。



活発な意見を交わす委員会

総務文教常任委員会所管事務調査報告

- 1. 期 日 令和5年2月13日（月）
- 2. 調査内容 令和4年度 所管各課主要事業の成果について
- 総務課
(1) 総務課
①健全で持続可能な財政運営
②県内他市町村の財政状況（財政状況の見える化）
- (2) デジタルファースト推進室
①舟形町デジタル化推進計画の推進方針
②町民サービスの向上・地域活性化のためのデジタル化
- 住民税務課
(1) 交通安全教育における本年度の取り組み
①保育園、小学校、中学校を対象にした交通安全教育
②高齢者を対象にした交通安全教育
- 健康福祉課
(1) 健康増進事業における本年度の取り組み
①人間ドック等拡充検診
②ゲンキー介護予防教室
- 教育課
(1) ICT教育の推進
①小学校ではアプリを使用したドリル学習
②中学校ではAIドリル活用による個別最適化した学びの実現、各教科でアプリを使用した学習

各課計画通りに事業が遂行

③教員の働き方改革
統合型校務支援システムによる成績管理、職員会議資料のペーパーレス化等

3. 所 感
令和4年度の各課主要事業の計画について昨年6月に説明を受け、その後各事業の成果と振り返りの説明を受けた。
当初の計画に対し進捗状況が見える化され、目標を達成した事業、次年度への課題等、各課年間の主要事業の内容が明確になっていた。



AIドリルを使った授業

舟形町議会新型コロナウイルス感染症対策特別委員会報告

- 1. 委員会設置期間
令和3年5月1日～令和5年3月15日
- 2. 調査検討事項
(1) 地方創生臨時交付金事業の要望・検討
(2) 地方創生臨時交付金による整備事業の現地調査
(3) オンラインによる特別委員会の開催
- 3. まとめ
一時期に比べ感染者数も減少傾向にはあるが、完全な収束には至っていない現状のなか、3月13日からはマスクの着用を個人の判断に委ねる方針や5月8日からは新型コロナウイルス感染症の位置づけが「2類相当」から「5類」に移行するなど、コロナに対する姿勢に変化が見えてきている。
しかしながら、まだまだ自己責任による感染予防対策は必要であり、町議会としても町民の安心・安全確保のため情報

国・県・町の施策への提案・要望を協議

収集につとめ、今後も調査検討を継続する必要があると考える。



オンラインによる特別委員会

今後、委員会設置終了後に対策等の検討が必要と判断した場合は、議会運営委員会が中心となり協議を行う。

産業振興常任委員会所管事務調査報告

- 1. 期 日 令和5年1月31日（火）
- 2. 調査内容
(1) 大雪による被害状況について（農業振興課）
(2) 積雪による倒木被害について（地域整備課・地域強化対策室）
- ア 住宅
①西又、舟形1において住家裏からの倒木により屋根軒先一部破損
②堀内空き家：雪の重みで倒壊
- イ 道路への倒木
①舟形一号線の他11路線（町道）
②新庄次年子村山線の他4路線（県道）
- ウ 公共施設
①12月21日 西又・松橋地区、光ファイバー線50m断線
舟形小学校トンボモニュメント一部破損
②12月27日 舟形中グランド脇倒木により照明電線切断
野球場ネット一部破損
- (3) 土砂災害警戒区域等について（地域整備課）
ア 砂防三法指定区域の位置図確認
イ 土砂災害（特別）警戒区域の位置図確認
- (4) 若あゆ温泉センターハウス改修工事（まちづくり課）
センターハウスの機能強化を図るとともに、より魅力あ

温暖化による気候変動に注視

る施設として整備し、快適な空間を創出することで、利便性の向上を図る。

3. 所 感
(1) 12月15日から連日大雪警報が発表され、町内全域で倒木による被害が多数確認された。異常気象によると思われる豪雪の対処法は難しく感じられるが、予想される被害への対処方法などは早めの周知が必要である。
(2) 土砂災害警戒区域については、さらなる住民への状況の周知徹底を図る必要がある。
(3) センターハウス改修工事によって利用者が増加することを期待する。またセンターハウスは、観光物産協会への貸しテナントによる運営をしているが、時代に合った賃賃料に見直す必要があるのではないかと。



増設された飲食スペース



皆さんにより伝わりやすい議会広報を目指し研修

今後よりよい紙面づくりに努め、町民の皆さんに伝わりやすい広報紙を目指して取り組んでまいります。

読者の視点にたった広報を目指して
全国議会広報クリニック
(令和5年2月16日)

全国町村議会議長会が主催する町村議会広報クリニックが全国町村議員会館（東京都）にて開催され、参加しました。今年度は未来交創株式会社代表、朝日新聞元校閲センター長の前田安正氏による「議会だよりふながた192号」の講評を受けました。現在の議会だよりの良い点や、具体的な修正点を指摘いただきました。

氏名	齊藤和彦	大場清志	叶内公直	沼沢弘明	富樫明美	佐藤昇	叶内栄一	早坂守	進藤節子	佐藤司	地区
	長尾	長沢第1	長沢第2	舟形第1	西堀	沖の原	長者原	福寿野	富田第2	新堀	

任期は令和5年4月1日より令和8年3月31日まで

農業委員会委員の任命に同意



たかはし ただあき
高橋 忠昭氏
(富田第2)

任期は
令和5年4月15日より
令和8年4月14日まで

舟形町固定資産評価審査委員会委員の選任に同意



いとう こういち
伊藤 幸一氏
(西堀)

任期は
令和5年4月1日より
令和8年3月31日まで

教育委員会教育長の任命に同意

全国町村議会議長会・山形県町村議会議長会・山形県知事

自治功労者表彰



写真左から

八俣 太氏

○山形県知事表彰
・県勢発展に努めた功績のため
○全国町村議会議長会表彰
・議長在職7年以上
・特別表彰（議会運営、地域発展振興に特に顕著な功績があった者として）

佐藤 広幸氏

○全国町村議会議長会表彰
・議長在職15年以上

奥山 謙三氏

○山形県町村議会議長会表彰
・議長在職11年以上
○山形県町村議会議長会表彰
・議長在職11年以上

齋藤 好彦氏

議会より
トルコ・シリア大地震へのお見舞い

3月17日、舟形町議会議員全員よりトルコ・シリア大地震に被災された方々に対して集められた義援金10万円を、駐日トルコ大使館へ送金しました。

この大地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。そして、一日も早い復興をお祈り申し上げます。



舟形町の小中一貫校の展望

町の学校教育では、保小連携、小中連携を重視しながら、保小中一貫教育を目指した教育体制で取り組んでいるところであり、まだ小中一貫校について決定したものではありません。

連携教育の考え方については、それぞれの教員が相互に情報交換や交流を行うことによって、保育園、小学校、中学校教育を円滑に行うことを目指したものです。

近年、最上地域において、新庄市で萩野学園や明倫学園、戸沢村では戸沢学園といった小中一貫での学校が出てきています。町でも将来、新たな中学校を移転建築する際の選択肢の一つとして考えているところです。

小中一貫校については、義務教育9年間をどのような教育課程で学校運営を行うか様々な考え方があります。今後町の進め方については、教育行政の情勢を踏まえながら検討していく考えです。

中学校の移転時期については未定ですが、移転することに決定しています。保護者の皆さんも町の教育行政に関心をもち、子供たちの教育環境がよりよく整うよう注視していきましょう。



戸沢村立戸沢学園



新庄市立萩野学園

議会のひびき

- ▼1月 27日 第1回臨時会
- 議会地域活性化特別委員会 最上県勢懇話会
- 産業振興常任委員会
- ▼2月 1日 議会運営委員会視察研修（～2日）
- 総務文教常任委員会
- 舟形町教育功労者表彰式
- 全国町村議会議長会主催研修
- 令和4年度町村議会広報クリニック（～17日）
- 議会地域活性化特別委員会
- 議会運営委員会
- 最上地方市町村議会議長 副議長合同会議（～22日）
- 議会運営委員会
- 28日 議会運営委員会
- ▼3月 3日 全員協議会
- 7日 3月定例会（～15日）
- 議会広報常任委員会
- 14日 舟形中学校卒業式
- 18日 舟形小学校卒業式
- 20日 令和4年度地域おこし協力隊等活動報告会
- 27日 舟形ほほえみ保育園卒園式
- 29日 議会広報常任委員会
- 山形県勢懇話会

紙面の都合上、主な行事を抜粋し、掲載しています。その他、各議員が各地区行事等に参加しています。

表紙のこぼれ

3月18日に舟形小学校の第10回卒業式があり、31名の子どもたちが巣立っていきました。今年卒業生は3年間、新型コロナウイルス感染症の影響で、さまざまな制限を受けての学校生活だったと思います。4年生以上の在校生だけが出席しての卒業式でしたが、校長先生の祝辞で「卒業生の皆さんは可能性の塊です。カベに突き当たった時、変わる事ができます。」の言葉がとても印象的でした。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

議会だよりふながたの表紙写真を募集します。

「議会だよりふながた」を、住民参加型のより身近な広報誌とするため、表紙の写真を募集します。

■応募方法：写真データを議会事務局へ持参するか電子メールで送付してください。

■問合せ：舟形町議会事務局 32-0030（直通） gikai@town.funagata.yamagata.jp

次回の定例会は 6月上旬に開催される予定です。

えがったなあ

♥名前の由来は何ですか？

清く美しく、実りのある人生を送れるようにという願いを込めました。

♥舟形町での育児はどうですか？

子育て支援に対する制度が手厚く、安心して子育てができます。

♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？

自然が豊かで、静かなところ。

♥舟形町に望むことはありますか？

子どもが遊ぶ施設や公園を増やしてほしいです！
大型の遊具がもう少しあると、たくさん身体を動かせるので最高です！！

【お願い】「えがったなあ」に出てみませんか。

舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他「えがったなあ」に出てみたい方を募集します。

(連絡先) 舟形町役場議会事務局 ☎32-0030 (直通)



今回は、舟形第3の
磯谷 俊輔さん・莉奈さんの
お子さんの杏乃ちゃん(8ヶ月)です。
皆さんよろしくお祈りします。

声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。



やくわ まこと
八 誠 さん
(富田一)

(議会より)

グラウンドで安全に活動ができるよう、議会としても働きかけていきます。

今年5月8日に、新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが、季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行する方針が決まっています。コロナが流行してから、様々な行事・イベント等が自粛・中止・縮小され、行動制限されてきました。緩和後は日常生活が戻ってくることを願っています。

現在、円安・原材料価格の高騰で値上げが止まりません。終わりの見えない物価高に不安を感じています。そのような中、町から「生活応援商品券」を1人1万円分配布していただき、大変有難く大切に使用させていただきました。

中学校のグラウンドを部活動やスポーツなどで使用しています。照明が片側にしかなく、薄暗い中で活動を行っています。これでは行動範囲が狭く、限られたスペースでの練習になります。足元が見えづらく転倒、端のほうでは転落の危険性が高くなっています。照明を増やしていただくと、安全かつ活動範囲が広がります。ご検討をよろしくお願いいたします。

編集後記

コロナ感染症もようやく収束の兆がみえてきました。小学校、中学校は3年振りに卒業生がマスク無しでの卒業式が行われました。

4月6日、ほほえみ保育園の入園式が行われ、新入児を含めた96名の保育がスタートしました。8日の午前中に舟形小学校で30名の入学式、午後からは中学校で新入生31名を迎える入学式が行われました。

今回が現広報委員での発行が最後になりますが、議会広報モニターさんや多くの皆様からのご意見を参考にしながら、見やすく読まれる議会だよりを目指してきました。次号からは新体制の委員での発行となります。

今後とも読まれる議会だよりを目指し編集します。皆様のご意見や感想をお寄せください。(伊藤 欽一記)

発行責任者

議長 八 誠 太
議会広報常任委員会
委員長 小国 浩文
副委員長 石山 和春
委員 伊藤 欽一
委員 荒澤 広光
委員 叶 内 昌樹